

「新しい東北」官民連携推進協議会

**令和3年度
福島県意見交換会(第2回)**

事務局提出資料

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局

2021年11月15日

● 目次

1. 第1回意見交換会の振り返り
2. 本日の論点
3. 【論点 1】 目標達成のための取組について
4. 【論点 2】 実践の場・第3回意見交換会について

● 1. 第1回意見交換会の振り返り

第1回の1意見交換会では、年度末の到達目標と取組内容を中心に議論し、実践の場の大枠について確認しました。

(論点1) 取組内容	学生事務局による地域の中で魅力のある企業の若手社員を対象とした取材記事とりまとめ（3件程度）
(論点2) 実践の場の方向性	•取材内容に対する副代表からのアドバイス・ブラッシュアップ（非公開の会議）
(論点3) 第2回までの 取組内容	•取材先候補企業のリストアップ •選定基準のまとめ •取材先の決定 •コアメンバーとなる学生の募集 •アウトプット（取材の目的・観点・作成記事）の方向性検討 •取材の調整 •取材の実施、記事のドラフト作成（可能な範囲）
年度末の 到達目標	活動基盤の組成、取材・発信用の記事の作成、学生向け発信の実現

● 2. 本日の論点

年度内および中長期での目標達成のための取組内容、それらを踏まえた実践の場および第3回意見交換会の計画について議論させていただきます。

論点 1



課題に挑戦している企業との連携で年度内の目標、中長期での目標をどのように達成するか

論点 2

論点 1 を踏まえ、実践の場および第3回意見交換会の内容はどのようにすべきか

● 3. 【論点1】 目標達成のための取組

今年度および中長期での目標に関して、あすびと福島さんにて検討いただいている内容について共有させていただきます。

	目標	どのように達成するか
今年度	活動基盤の組成、取材・発信用の記事の作成、学生間での発信の実現	 <ul style="list-style-type: none">・ あすびと福島内に学生事務局を立上げ、3件を目標に取材を実施・ 協議会の実践の場でのブラッシュアップを実施 (詳細次ページ)
中長期	学生の地元就職が進む枠組み作り	 <ul style="list-style-type: none">・ 本取組に関しては、あすびと福島による活動の自主的な継続

● 3. 【論点1】 あすびと福島によるプロジェクト推進体制案

第1回意見交換会以降、あすびと福島さんにて、今回の取組を進める上での推進体制案を提示いただきました。



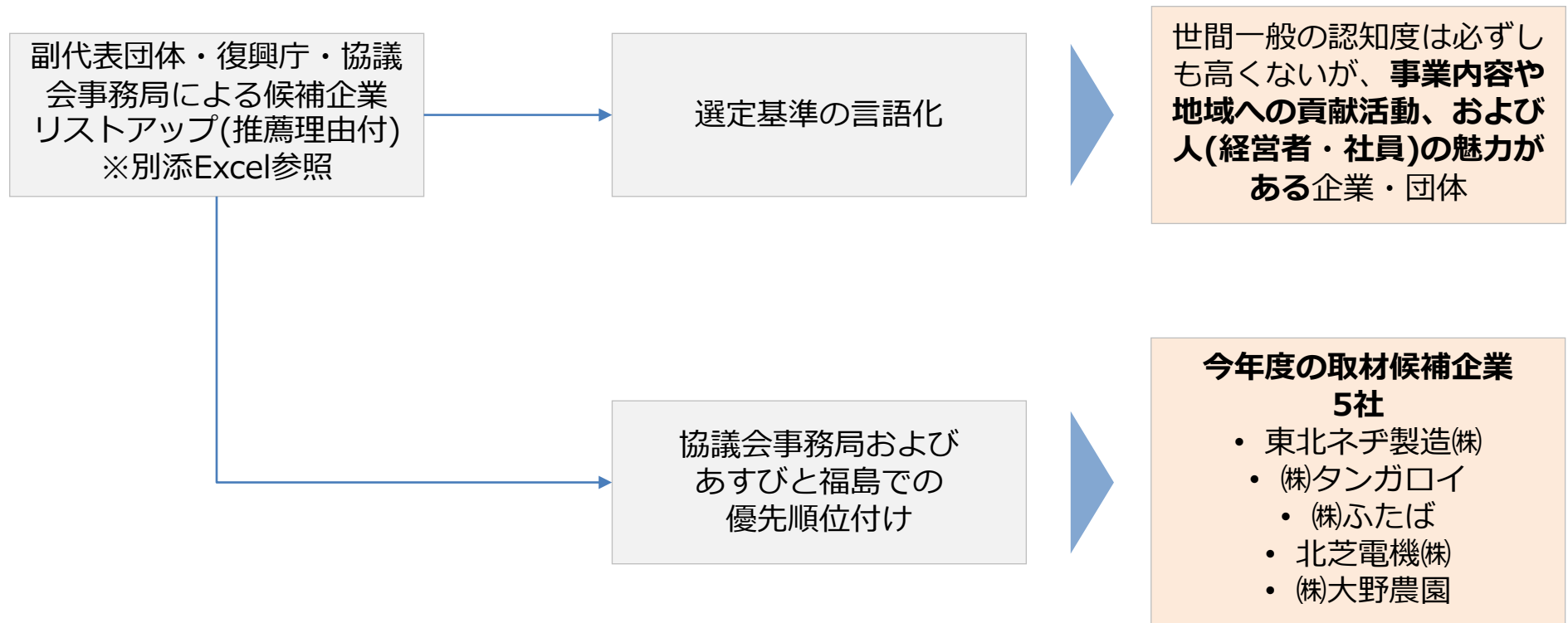
● 3. 【論点1】推進体制案の補足

プロジェクト推進体制案について、協議会事務局として確認させていただいた事項について補足させていただきます。

項目	補足事項	備考
学生事務局	現時点で6名が参画意向あり。福島に向き合うという目的で参加	学生事務局のサポートはあすびと福島中心に実施
①候補企業	今年度に関しては、副代表団体、復興庁、事務局にて候補企業のリストを作成（企業リストは別添）。次年度はあすびと福島および学生事務局で選定する予定	今年度は3社に取材する想定
③取材／取材同行	1社に対し、学生2名程度で取材を実施し、あすびと福島および協議会事務局より各1名が取材に同行する予定	
⑥推敲、⑦推敲・共有	協議会事務局での推敲は文書ベースで行い、実践の場（読む会）にて、副代表団体を含めたメンバーにて対面でフィードバックを行う予定	
⑧あすびと福島が責任を持つnoteでの発信	note（文章・映像の情報発信サービス）にて取材記事を対外的に発信する予定	

● 3. 【論点1】候補企業の抽出について

副代表団体の協力を得て候補企業のリストアップと選定基準の言語化を実施し、並行して協議会事務局にて今年度取材候補企業の絞り込みを実施し、あすびと福島にて優先順位付けを検討中です。



● 4. 【論点2】実践の場・第3回意見交換会について

実践の場は、学生・あすびと福島および意見交換会メンバーによるクローズドな環境を想定しています。年度の最終回である「第3回意見交換会」は、復興・創生の星顕彰事業と同日・同会場での開催とする方向で調整をしています。

	実践の場（読む会）	第3回意見交換会
実施時期	2022年1月想定	2022年2月想定
目的	<ul style="list-style-type: none">取材記事に対するフィードバックによる学生の成長を促す記事内容に関してのブラッシュアップ	<ul style="list-style-type: none">次年度に向けた取組方針の対外発信
実施事項 （制約事項）	<ul style="list-style-type: none">学生が書いた取材記事に関して、大人目線、読者目線でのレビュー、アドバイスを実施公開はせず、意見交換会メンバー限定で行う	<ul style="list-style-type: none">半谷代表からの次年度の方針説明 （顕彰事業の顕彰式と同時開催が前提*、対外公表を想定）
参加者	<ul style="list-style-type: none">学生事務局メンバーあすびと福島（代表、スタッフ）副代表団体復興庁協議会事務局	<ul style="list-style-type: none">顕彰対象企業あすびと福島（代表、スタッフ）副代表団体復興庁協議会事務局学生（任意参加）

* 今年度に関しては、「復興・創生の星顕彰事業」における顕彰式を各県単位で協議会・実践の場と同日・同会場で開催することとなっている

● 4. 【論点2】第3回意見交換会と顕彰事業の顕彰式に関して

同日・同会場で、顕彰事業の顕彰式と協議会事業の意見交換会（第3回）を実施することに関して、現在のコンテンツイメージについてご意見ください。

タイムテーブル（仮）

13:00-14:00（仮）
顕彰事業・顕彰式
（対外公表：あり）

メイン
ギャラリー

復興庁

顕彰

顕彰対象企業・団体

一般
参加者

意見交換会関係者
副代表 あすびと 復興庁
福島 関係者

14:00-15:00（仮）
協議会事業パート

メイン
ギャラリー

あすびと
福島

発表

復興庁 副代表 協議会
事務局

取材
関係者 学生
（任意）

顕彰事業関係者
（顕彰対象企業・団体）

対外公表対象

協議会事業パートの扱いについて

現在の想定

- ・ 顕彰事業の関係者と協議会「意見交換会」の関係者が相互に他方の行事にギャラリーとして参加
- ・ 学生は任意参加

顕彰事業関係者の視点

- ・ あすびと福島の次年度に向けての発表に関して、顕彰事業関係者には予備情報が不足しわかりにくいおそれ
- ・ **取材記事を共有**できれば、関心を持ちやすいのではないか

学生視点

- ・ 学生の参加は任意とするが、**取材先企業が参加**していれば、学生の参加が期待できるのではないか